

福祉保健



「老人週間」を前にした9月8日(金)、小池百合子知事は、今年度新たに100歳を迎えられた一宮鈴子(いちのみやすずこ)さんを訪問しました。知事から一宮さんへ、記念品の江戸切子のグラスをお送りし、長寿をお祝いしました。

知事による新たに100歳になる方への訪問は、100歳の方の元気なお姿を都民の皆様にお知らせするとともに、多くの高齢者の方々の励みにしていただくために、毎年行っています。

今月の主な内容

- 【特集】10月は臓器移植普及推進月間・骨髄バンク推進月間です！ 2
- 「養育家庭」になってみませんか？10月と11月は「里親月間」です
～「養育家庭体験発表会」を開催します～/
- 「避難所ですぐに使える食中毒予防ブック」を作成しました 3
- スタイリッシュで最先端！あなたの知らない福祉の世界を体験しませんか？
TOKYO SOCIAL FES 2017を開催します/
- 「KURUMIRU」都庁店が1周年を迎えました！ 4
- 東京都多摩難病相談・支援室を東京都立神経病院内に開設しました/
- 第26回東京都監察医務院公開講座のお知らせ 5
- お知らせ 6、7
- 「2017社会福祉の手引」を発行しました！～福祉サービスの案内書として役立つ一冊です～/
九州北部豪雨に対する義援金ご協力ありがとうございました
- －九州北部豪雨に対する義援金の配分について－ 8

このマークは、目の不自由な方などのための「音声コード」で、コードの位置を示すために切り込みを入れています。専用の読み上げ装置で読み取ると、記載内容を音声で聞くことができます。



臓器提供意思表示に ご協力ください

～考えよう、今。変えよう未来を。～

- 今年で施行から20年を迎える臓器移植法では、
- ①親族への優先提供(意思表示カードへの自署が必要)
 - ②本人の臓器提供意思が不明な場合(15歳未満を含む。)、家族の書面による承諾での臓器提供が可能です。

「提供する」、「提供しない」のどちらも本人の大切な意思です。「臓器提供」について、日頃から家族や大切な人と話しあっておくことで、皆さんの意思を生かすことができます。

「YES」でも「NO」でも意思表示を！

臓器提供の意思は、健康保険証や運転免許証、マイナンバーカードや意思表示カードで表示でき、いつでも何度でも書き換えることができます。インターネットからも意思(提供する/しない)の登録ができます。登録すると登録カードが発行され、自宅に送付されます。意思表示の詳細は、(公社)日本臓器移植ネットワーク([HP](http://www.jotnw.or.jp) <http://www.jotnw.or.jp>)へ。

骨髄バンクへの登録に ご協力ください

～あなたの善意で助かる命があります～

骨髄移植や末梢血幹細胞移植は、白血病や再生不良性貧血などの血液疾患の患者に有効な治療法です。骨髄移植等を待ち望む一人でも多くの方が骨髄移植等を受けられるよう、骨髄バンクへの登録をお願いします。

骨髄バンクへの登録は、18歳以上54歳以下の健康な方が対象です。都内の献血ルーム等で受け付けています。

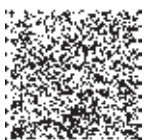
亡くなった方からの臓器提供により移植を希望する方は、約1万4千人。その内、1年間に移植を受けられる方は約300人。わずか2%の人しか移植を受けられていません。

脳死後のご提供は、1人の方のご提供で、最大11人(心臓1人、肺2人、肝臓2人、膵臓1人、腎臓2人、小腸1人、眼球2人)の方への移植が可能です。



臓器提供意思表示カード

考えよう、今。
変えよう未来を。



問【臓器提供について】(公社)日本臓器移植ネットワーク TEL 0120-78-1069
【骨髄バンクについて】(公財)日本骨髄バンク TEL 03-5280-1789
福祉保健局保健政策部疾病対策課 TEL 03-5320-4506 FAX 03-5388-1437

「養育家庭」になってみませんか？

10月と11月は「里親月間」です

～「養育家庭体験発表会」を開催します～

このたび、里親月間を中心に、区市町村と協力し、養育家庭の子育て体験などを聞くことができる養育家庭体験発表会を都内各地で開催します。

養育家庭の普及

様々な事情により親元で暮らせない子供は、都内に約4,000人います。そのような子供を、自らの家庭に迎え入れ、家庭的な環境で育てているのが「里親」です。その「里親」の中でも、東京都では、養子縁組を目的とせずに子供を育てる「養育家庭」の普及に努めています。

養育家庭体験発表会の概要

(1) 内容(各会場によって内容は異なります。)

- ①養育家庭制度の説明
- ②養育家庭として子供を養育した経験のある方や元里子からの体験発表

(2) 参加対象

養育家庭制度に興味をお持ちの方、子育て中の方、福祉に関心のある方など

(3) 開催時期と開催場所

里親月間を中心に、都内52会場で開催

(4) 事前申込み

必要な会場と不要な会場があります。参加費は無料です。

養育家庭として子供を養育した経験を持つ方々に、子育てにまつわるエピソード、子育ての喜びや苦勞を語っていただきます。養育家庭で育った元里子の方に経験をお話しいただくこともあります。

詳細は、福祉保健局 [HP](#) をご確認ください。



「ほっとファミリー」は養育家庭の愛称です

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kodomo/satooya/seido/hotfamily/press/satooyagekkan2017.html>

福祉保健局 少子社会対策部 育成支援課 TEL 03-5320-4135 FAX 03-5388-1406

「避難所ですぐに使える食中毒予防ブック」を作成しました

災害時、避難所においては、水や衛生物資の不足により、普段実施している食中毒予防策をそのまま実施することが困難となることが予想されます。また、過去には、避難所において炊き出しの食事等を原因とする食中毒が発生しています。

そこで、避難所開設後の初期段階から実施可能な食中毒予防策をとりまとめた「避難所ですぐに使える食中毒予防ブック」を作成しました。

1 本書の特徴

- ・避難所の管理責任者が、食中毒予防のために活用できる作業マニュアル、配布用リーフレット及び掲示用ポスターを一冊に集約
- ・避難所でそのまま使用できるよう、各ページは簡単に切り離し可能
- ・避難者向けのリーフレット、ポスターは、多言語に対応(英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語)

2 配布方法等

避難所を設置する区市町村の防災担当部署に配布しています。また、福祉保健局

[HP](#) から自由ダウンロードできます。



<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/saigai/saigai.html>

健康安全研究センター 企画調整部 健康危機管理情報課

TEL 03-3363-3472 FAX 03-5386-7427



スタイリッシュで最先端！あなたの知らない福祉の世界を体験しませんか？

TOKYO SOCIAL FES 2017を開催します

東京都では、広く都民の皆様には福祉の仕事の魅力を知っていただくため、渋谷ヒカリエで「TOKYO SOCIAL FES 2017」を開催します。

世界中で人気の暗闇エンターテイメントやバーチャルリアリティ（VR）による認知症体験に加え、最先端の福祉を紹介するステージイベントなど、どなたも楽しめる企画を実施します。ここに来れば、きっとあなたの知らない福祉の世界を発見できるはず！ぜひ、ご来場ください。



日時 11月19日(日) 11時から18時まで

会場 渋谷ヒカリエ9階 ヒカリエホール

入場料等 入場無料・予約不要

- 内容**
- 1 海外からも注目を浴びる排泄予測ウェアラブル「DFree」開発者の中西敦士さんが出演！最先端のICTの活用で3Kから解放された福祉職場の現在を語るトークセッションなど、盛りだくさんのステージプログラム
 - 2 世界中で人気の暗闇エンターテイメント「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」が渋谷ヒカリエに出現！限定プログラム(定員150名)
 - 3 VRの技術を活用した、認知症疑似体験プログラム(定員180名)
 - 4 500色の色鉛筆を使用した「認知症予防お絵かき」、世界に一つだけの「クリスマスリース作り」、「テラリウム作り」などの多彩なワークショップ
 - 5 2016年グッドデザイン賞受賞！足こぎ車いす「COGY」試乗体験

※1 上記のほか、ライブパフォーマンスやパラスポーツ体験など、たくさんのプログラムをご用意して皆様をお待ちしています。

※2 イベントの詳細は、特設サイト([HP](http://www.tokyosocialfes.com) <http://www.tokyosocialfes.com>)をご覧ください。

問 福祉保健局生活福祉部地域福祉推進課 **TEL** 03-5320-4049 **FAX** 03-5388-1403

「KURUMIRU」都庁店が1周年を迎えました！

東京都では、障害者福祉施設で作られる自主製品に対する理解促進と販売機会の提供を図るため、自主製品販売ショップ「KURUMIRU都庁店」を平成28年に開店。今年9月15日(金)に開店1周年を迎えました。

昨年は、開店に先立ち、9月14日(水)に内覧会を開催。小池百合子知事を招待し、開店当日は、都民広場でイベントを実施しました。今年1周年記念として、都庁第一本庁舎南展望台でのパネル展や作り手と「KURUMIRU」スタッフとのコラボ商品の販売を行いました。

「KURUMIRU」は、都庁店、錦糸町店、立川店の3店舗で元気に営業中です。お近くにお寄りの際はぜひお立ち寄りください。これからも素敵な自主製品を皆様へ発信しつづけます！

■KURUMIRU都庁店(都民広場地下1階)

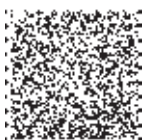
営業時間 10時30分から18時30分まで **休業日** 土日祝日、年末年始

■KURUMIRU丸井錦糸町店(丸井錦糸町店2階)

営業時間 11時から20時30分まで ※日曜、祝日のみ10時30分から20時まで
休業日 丸井錦糸町店と同じ

■KURUMIRU伊勢丹立川店(伊勢丹立川店4階)

営業時間・休業日 伊勢丹立川店と同じ



HP <http://kurumiru.metro.tokyo.jp>

問 福祉保健局障害者施策推進部地域生活支援課 **TEL** 03-5320-4182 **FAX** 03-5388-1408

東京都多摩難病相談・支援室を東京都立神経病院内に開設しました

東京都は、難病患者等に対する相談・支援、地域交流活動の促進等を行う拠点施設として、東京都難病相談・支援センターを順天堂医院内(文京区本郷)に開設しています。

このたび、相談・支援機能を強化し、利用者の利便性の向上を図るため、多摩地域に新たな拠点を開設しました。

- 1 **施設名称** 東京都多摩難病相談・支援室
- 2 **所在地** 東京都立神経病院2階(府中市武蔵台2-6-1)
(JR中央線・武蔵野線「西国分寺駅」から徒歩20分又はバス5分)
- 3 **開所時間** 平日10時から17時まで
- 4 **事業内容** ・難病療養相談及び就労相談(電話及び面接)
難病相談支援員(看護師、ソーシャルワーカー)による療養相談、難病患者就労コーディネーターによる就労相談を行います。
・相談受付時間
平日10時から16時まで **TEL** 042-323-5880(直通)
※面接による相談は、事前予約が必要です。

問 福祉保健局保健政策部疾病対策課 **TEL** 03-5320-4477 **FAX** 03-5388-1437

第26回東京都監察医務院公開講座のお知らせ

監察医務院は、23区内において死因の明らかでない急性死や事故などで亡くなられた方々の検案、解剖を行い、その死因を明らかにしています。また、この業務を通じて、正確な死因統計、臨床医学や予防医学、司法領域に寄与するとともに、医療関係者の教育や社会の安寧秩序の維持に貢献しています。

日々の業務から得られたデータ等の一端を都民の皆様にお伝えし、疾病予防や事故防止にお役立ていただくため、下記のとおり公開講座を開催します。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

日時 11月9日(木) 開場 12時 開演 13時

場所 (公財)としま未来文化財団 南大塚地域文化創造館・南大塚ホール(豊島区南大塚2-36-1)
最寄り駅: J R 山手線「大塚駅」南口から徒歩5分/東京メトロ丸ノ内線「新大塚駅」から徒歩7分

定員 250名(先着順) 入場無料・申込不要

内容 ①講演 13時から15時30分まで ※講演順ではありません。

監察医が語る「髄膜炎」「胃潰瘍」の経験談

監察医務院 部長監察医 林 紀乃

近年、監察医務院で取り扱う異状死の死因は7割弱が病死であり、その7割が循環器系の急死です。演者が罹患した髄膜炎、胃潰瘍による死亡は比較的少ない傾向にありますが、皆無ではありません。そこで、両疾患の経験を踏まえて、その原因、症状、診断方法、治療について解説し、当院で取り扱うような死因となる場合の特徴をまとめました。

法医学と文学

監察医務院 監察医 菊地 洋介

推理小説をはじめ、人の死をテーマとして扱う文学作品は数多くありますが、それが法的・医学的のどのよう処理されるのか、また如何にして死因が究明されるのか、正確に描写した作品はそれほど多くないと思われる。本講演では、演者の好みにより具体的な文学作品(松本清張、森村誠一、夏樹静子、他)を紹介しつつ、法医学・監察医の視点から、大胆(無謀?)にも批評を試みたいと思います。

②パネル展示(監察医務院の年表・統計・症例紹介等) 12時から15時45分まで

HP <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kansatsu/index.html>

問 監察医務院事務室庶務担当

〒112-0012 文京区大塚4-21-18 **TEL** 03-3944-1481 **FAX** 03-3944-7585



お知らせ

■ 東京都自立支援協議会セミナーを開催します

催し名 東京都自立支援協議会セミナー(第22回東京都障害者福祉交流セミナー)
テーマ 超高齢社会における障害者と家族～「8050」「老障介護」で孤立する家族を地域でどう支えるか～
日時 12月8日(金)13時30分から16時30分まで(12時30分受付開始)
会場 都庁第一本庁舎5階大会議場
定員 500名(応募多数の場合は抽選)
内容 都協議会本会議で挙げられた地域課題の中から、高齢化した障害者と家族の複合的な課題と、地域での取組に焦点をあて、講演、パネルディスカッションを通じ、幅広い層へ情報発信を行う。
【基調講演】「超高齢社会における障害者と家族」 登壇者 白石 弘巳氏(東洋大学教授)
【パネルディスカッション】「『8050』『老障介護』問題の現状と地域での取組」
パネリスト 長 隆之氏(世田谷区北沢総合支所保健福祉課障害支援担当係長)
市川 乙允氏(特定非営利活動法人楽の会リーラ事務局長)
平井 寛氏(都自立支援協議会委員・多摩療護園園長)
コーディネーター 岩本 操氏(都自立支援協議会会長・武蔵野大学教授)
コメンテーター 白石 弘巳氏(東洋大学教授)
申込 11月21日(火)までに、所定の申込書(福祉保健局 [HP](#) で入手)を **FAX** でお送りください。
HP <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/jiritsushienkyougikai/index.html> (10月下旬公開予定)
問 心身障害者福祉センター地域支援課 **TEL** 03-3235-2952 **FAX** 03-3235-2957

■ 平成29年度東京都立南多摩看護専門学校公開講座のお知らせ

南多摩看護専門学校では、広く都民の皆様には本校の特色や看護教育について理解していただくことを目的として、公開講座を実施しています。ご参加をお待ちしております。

内容 「簡単にできる自律神経の整え方～リラクゼーションしましょう～」
自律神経が乱れると様々な症状が出てきます。簡単に手軽にできる呼吸法やストレッチなどで心身をほぐし、穏やかに過ごせるようになります。

日時 11月18日(土)13時から14時30分まで(12時30分受付開始)
会場 南多摩看護専門学校6階実習室(〒206-0042 多摩市山王下1-18-1)
最寄り駅 京王相模原線、小田急多摩線、多摩都市モノレール線「多摩センター駅」から徒歩15分
定員 20名程度(参加費無料、先着順)
申込方法 参加ご希望の方は、電話で予約をお願いします。
申込締切 11月17日(金)まで
その他 同日に学校祭を行っています(10時から15時まで)。

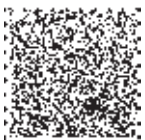
申込・問合せ先 南多摩看護専門学校公開講座担当
TEL 042-389-6601(平日9時から17時まで) **FAX** 042-389-6603

■ 東京都一般任期付職員の募集

職種 児童福祉司
資格 ①福祉に関する職務経験が5年以上、かつ学歴区分に応じた職務経験年数がある方
②児童福祉司資格要件に該当する方
※①及び②の要件を満たす必要があります。詳細は、必ず福祉保健局 [HP](#) や選考案内で事前にご確認ください。
人数 4名
勤務先 児童相談所
任期 平成30年4月1日から平成33年3月31日まで
選考 1次：書類選考 2次：面接
申込 10月31日(火)まで(郵送は10月27日(金)消印有効)
HP <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/joho/shokuin/index.html>
問 福祉保健局総務部職員課 **TEL** 03-5320-4023 **FAX** 03-5388-1400

■ あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師資格養成のための支援

対象 都内に1年以上在住の視覚障害者で、ヘレン・ケラー学院の入学試験合格者の中から選考
人数 約10名
授業料 委託生は、授業料を負担する必要はありません。
申込 平成30年1月5日(金)までに、ヘレン・ケラー学院の受験票の写し等を福祉事務所へ提出
試験日 平成30年1月13日(土)
対象や養成課程の内容・期間等の詳細については、下記までお問い合わせください。
問 ヘレン・ケラー学院 **TEL** 03-3200-0525 **FAX** 03-3200-0608
福祉保健局障害者施策推進部計画課 **TEL** 03-5320-4147 **FAX** 03-5388-1413



■平成29年度第1回東京都歯科医師認知症対応力向上研修

東京都では、東京都歯科医師会に委託し、かかりつけ歯科医として必要な認知症の基礎知識や関係機関との連携等に関する研修を開催します。

日時 11月27日(月) 18時30分から21時まで

会場 歯科医師会館1階大会議室(千代田区九段北4-1-20)

対象者 原則として都内に勤務(開設を含む。)している歯科医師
(歯科衛生士等の歯科医療従事者も受講可能ですが、定員超過時は歯科医師を優先します。)

定員 200名(参加無料)

申込 11月20日(月)までに、東京都歯科医師会 [HP](#) に掲載の申込書を **FAX** にてお送りください。

詳細は、東京都歯科医師会 [HP](#) をご覧いただくか、下記担当までお問い合わせください。

HP 東京都歯科医師会 <http://www.tokyo-da.org/>

問 東京都歯科医師会事業第一課 **TEL** 03-3262-1148 **FAX** 03-3262-4199

■東京都社会福祉事業団職員(福祉職)の募集

職種・人数 福祉職正規職員20名程度、契約職員80名程度(詳細は、東京都社会福祉事業団 [HP](#) をご覧ください。)

採用予定日 平成30年4月1日

勤務 交代制勤務(夜勤、早番、遅番、日勤、宿日直等)

勤務先 事業団が運営する児童養護施設、福祉型障害児入所施設及び障害者支援施設

資格 介護福祉士、保育士、児童指導員任用資格、社会福祉士、精神保健福祉士のいずれかの資格を保有している方、又は訪問介護員養成研修1級課程又は2級課程、介護職員初任者研修課程、実務者研修課程のいずれかの研修課程を修了した方

※1 小学校・中学校・高等学校の教員免許状をお持ちの方は、児童指導員任用資格を有しています。

※2 平成30年3月31日までに資格取得見込(研修終了見込)の方も応募可能です。

申込方法 10月30日(月)まで(郵送は10月26日(木)消印有効)に所定の申込書で下記担当までお申し込みください。

※申込書は東京都社会福祉事業団 [HP](#) から取得できます(ご希望の方は郵送も可)。

試験日 11月12日(日)又は13日(月)

試験会場 東京都社会福祉保健医療研修センター(文京区小日向4-1-6)

詳細は、東京都社会福祉事業団 [HP](#) をご覧いただくか、下記担当までお電話でお問い合わせください。

HP <http://job-gear.jp/jigyodan/index.htm>

問 東京都社会福祉事業団事務局(採用担当)

〒169-0072 新宿区大久保3-10-1-201 **TEL** 03-5291-3605

■檜原村職員(保健師)募集

資格 保健師免許及び正看護師資格取得者で昭和52年4月2日以降に生まれた方

人員 若干名

採用 平成29年度内

試験日 後日申込者に通知

問 檜原村役場総務課 **TEL** 042-598-1011 **FAX** 042-598-1009



●東京都障害者スポーツセンター

	開催名	開催日・時間	対象者	申込
総合	チャレンジスポーツ(スポーツ吹矢) ※1	11月27日(月) 13時~15時	障害児者	必要(申込期間: 10/16~11/6)
	チャレンジスポーツ(変形性股関節症のトレーニング) ※2	12月12日(火) 13時~15時	障害児者(変形性股関節症の方)	必要(申込期間: 10/31~11/21)
	第8回はばたきジュニアスポーツ交流大会 ※3	12月24日(日)	障害児者(18歳以下)	必要(申込期間: 10/24~11/24)
多摩	リフレッシュ健康体操 ※4	11月7日(火) 13時~14時	障害児者・介護者	不要
	グラウンドゴルフのひろば ※5	10月30日(月)、11月13日(月) 13時~15時	障害児者・介護者 地域住民	
	サッカー教室 ※6	10月28日(土)、11月18日(土) 10時~12時	知的障害児者	

※1 スポーツ吹矢のクラブ活動に参加して、一緒にスポーツを楽しみましょう。

※2 変形性股関節症の方を対象に、クラブの方と一緒にトレーニングを行います。

※3 初めて出場する方も安心してご参加いただけるジュニア向けの大会です。

(※1~3 参加には事前の申込みが必要になりますので、当センター受付又は [HP](#) にて掲載しております申込書にご記入の上、**FAX**、郵送又は直接ご来館にてお申し込みください。また、詳細は当センター受付又は [HP](#) にてご確認ください。)

※4 いつでもどこでも簡単にできる体操をご用意しています。健康づくりにお役立てください。

※5 広いグラウンドで思いきりグラウンドゴルフを楽しみましょう!

※6 お友達を誘ってたくさんボールを蹴りましょう! 協力: 東京都知的障害者サッカー連盟

問 東京都障害者総合スポーツセンター

TEL 03-3907-5631 **FAX** 03-3907-5613 **HP** <http://tsad-portal.com>

東京都多摩障害者スポーツセンター

TEL 042-573-3811 **FAX** 042-574-8579 **HP** <http://tsad-portal.com>



「2017社会福祉の手引」を発行しました！ ～福祉サービスの案内書として役立つ一冊です～

都民や福祉実務者などの身近なハンドブックとしてご活用いただいている「社会福祉の手引」の2017年版を発行しました。

東京都の社会福祉の各制度及び保健・医療分野の事業、福祉サービス等の利用
 手続、相談機関、施設一覧等の最新情報を掲載しています。



<冊子版>

都民情報ルーム（都庁第一本庁舎 3階北側 平日 9時から 18時 15分まで）にて、一部 340 円で販売しています。郵送販売、その他取扱書店（ウェブストア含む。）については、都民情報ルーム（TEL 03-5388-2276）へお問い合わせください。

問 福祉保健局総務部総務課 TEL 03-5320-4032 FAX 03-5388-1400

九州北部豪雨に対する義援金ご協力ありがとうございました —九州北部豪雨に対する義援金の配分について—

九州北部豪雨により被害を受けた被災者への支援を実施するため、7月10日（月）から義援金を受け付け、8月31日（木）に募集を終了しました。

都民の方をはじめ、多くの個人、団体の皆様から多大なご協力を頂き、誠にありがとうございました。

これまでにお預かりした義援金は、下記のとおり福岡県及び大分県に配分しました。

義援金額（総額） 8,074 万 6,034 円

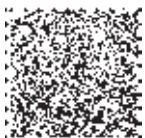
配分先及び配分額 9月15日（金）に福岡県及び大分県の指定口座に送金しました。

・福岡県 6,269 万 9,295 円 ・大分県 1,804 万 6,739 円

問 福祉保健局指導監査部指導調整課 TEL 03-5320-4192 FAX 03-5388-1416

9月の動き

- | | |
|---|--|
| <p>4日 第1回自殺総合対策東京会議
 5日 第1回東京都感染症予防医療対策審議会
 6日 第八期東京都障害者施策推進協議会 第3回専門部会
 東京都特殊疾病対策協議会疾病部会
 7日 第11期東京都福祉のまちづくり推進協議会 第5回専門部会
 「自殺防止！東京キャンペーン」街頭キャンペーン
 東京都児童福祉審議会第1回専門部会
 第3回東京都地方精神保健福祉審議会
 8日 知事の百歳訪問
 「救急の日」シンポジウム『応急手当で救える命ーもっと安全、もっと安心な東京』
 保育士就職支援セミナー（～10日）
 13日 第9回東京都保健医療計画推進協議会改定部会
 15日 第6回障害者への理解促進及び差別解消のための条例制定に係る検討部会
 20日 「自殺防止！東京キャンペーン」街頭キャンペーン
 自殺総合対策東京会議 計画策定部会
 第1回東京都国民健康保険運営協議会</p> | <p>21日 第1回東京都花粉症対策検討委員会
 第4回都医学研都民講座「知っておけば大丈夫 インフルエンザの基礎知識と対応策」
 23日 どうぶつ愛護フェスティバル（屋外行事）
 24日 保育士就職支援研修・就職相談会
 どうぶつ愛護フェスティバル（屋内行事）
 認知症シンポジウム「認知症予防を考える～食と栄養、運動の視点から～」
 人工肛門・人工膀胱保有者（オストメイト）講習会「泌尿器系ストーマのオストメイト講習会」
 25日 東京都老人クラブ芸能大会
 29日 食の安全都民フォーラム「もっと知りたい。災害時の食と衛生」
 30日 犬や猫の譲渡事業PRイベント
 子育て応援Tokyoプロジェクト2017in 押上
 福祉保健局業務説明会
 こころといのちの講演会「若者の自殺予防を考える」
 リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017 東京上野（～10月1日）</p> |
|---|--|



福祉保健 vol.158 平成29年10月発行

印刷物規格表第1類 印刷番号 (28) 53 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

東京都福祉保健局総務部総務課広報担当 ☎03-5320-4032（ダイヤルイン） FAX 03-5388-1400